

ASUS All-in-One PC

ユーザーマニュアル



V220IB

COPYRIGHTについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2020 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。
<https://www.asus.com/jp/support>

もくじ

このマニュアルについて.....	6
このマニュアルの表記について.....	7
表記.....	7
アイコン.....	8
安全に関する情報.....	9
本機をセットアップする.....	9
使用中のお手入れ.....	9
イヤホン及びヘッドホンからの音圧.....	11
アダプター.....	11
パッケージの内容.....	12

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

ASUS オールインワン PC について.....	13
前面.....	13
背面.....	15
側面.....	18

Chapter 2: ASUS オールインワン PC を使用する

ベースを組み立てる.....	21
ASUS オールインワン PC の位置を決める.....	22
有線キーボードとマウスを接続する.....	23
ワイヤレスキーボードとマウスを接続する（オプション）.....	24
電源をオンにする.....	25

Chapter 3: Windows® 10 環境で使用する

初めて使用する.....	27
スタートメニュー	28
スタートメニューを起動する.....	29
スタートメニューからプログラムを開く.....	29
Windows® アプリ.....	30
Windows® アプリと一緒に使用する.....	31
Windows® アプリのカスタマイズ.....	31
タスクビュー	34
スナップ機能.....	35
スナップホットスポット.....	35
アクションセンター.....	37
その他キーボードのショートカット.....	38
ワイヤレスネットワークへの接続.....	40
Wi-Fi.....	40
Bluetooth (特定モデルのみ).....	41
有線ネットワークへの接続.....	42
動的 IP (ダイナミック IP) ネットワーク接続の設定.....	42
静的 IP (スタティック IP) ネットワーク接続の設定.....	43
ASUS オールインワン PC の電源をオフにする.....	44
本機をスリープ状態にする.....	45

Chapter 4: システムをリカバリーする

BIOS Setup を起動する.....	47
UEFI BIOS のクイック起動.....	47
システムをリカバリーする.....	48
回復オプションを実行する.....	49

付録

ご注意.....	51
Federal Communication Commission Interference Statement.....	51
RF exposure warning.....	52
Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC).....	53
Wireless Operation Channel for Different Domains.....	53
CE Mark Warning.....	54
CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth.....	54
CE marking for devices with wireless LAN/ Bluetooth.....	54
REACH.....	54
ENERGY STAR complied product.....	55
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について.....	57
回収とリサイクルについて.....	57
筐体のコーティングについて.....	57
聴覚障害を防ぐため.....	58
日本国内での無線周波数帯のご利用について.....	58

このマニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下の Chapter から構成されています。

Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

ASUS オールインワンPCのハードウェアコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: ASUS オールインワン PC を使用する

ASUS オールインワンPCの使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: Windows® 10 環境で使用する

本機での Windows® 10 の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 4: システムをリカバリーする

リカバリーオプションについての説明が記載されています。

付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない指示です。

注: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告: 作業を完了する際、人体への危険を避けるため、また本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない指示です。

表記

太字 = 選択するメニューや項目を表示します。

<> = 文字やフレーズを強調するときに使用します 操作のために押すキーボード上のキーです。

アイコン

タスクを完了するために使用するデバイスを表しています。



= (オプション) マウスを使用します。



= (オプション) キーボードを使用します。

このマニュアルに記載の図やスクリーンショットは全て参考用です。
実際の製品仕様やソフトウェアの画像は、地域により異なる場合があります。
最新情報は弊社サイトでご確認ください。
(<http://www.asus.com/jp/>)

安全に関する情報

本機は IT の最新安全規格を満たすよう設計されており、それら基準を満たすことが実証されていますが、より安全にお使いいただくため、ご使用前には以下の安全に関する注意事項をよくお読みください。

本機をセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 設置する際は安定した水平面に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為はお止めください。
- 動作可能な温度環境は周囲温度 0°C ~ 40°C の間です。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。
- 本製品付属の AC アダプターおよび / または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属の AC アダプターおよび / または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

使用中のお手入れ

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- 本機に液体がかからないようにしてください。
- 本機の電源がオフのときも、微量の電流が流れています。本機のお手入れをする際は、必ず電源ケーブル、モデムケーブル、ネットワークケーブル等のケーブルを全て抜いてください。

- 画面のお手入れの際は、研磨クリーナーや目の粗い布を使用しないでください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはコールセンターにご相談ください。
 - 電源コード / プラグが破損している。
 - 本機内部に液体が入った。
 - 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。
 - 本機が落下した、またはキャビネットが破損した。
 - システムのパフォーマンスに異変が生じた。

イヤホン及びヘッドホンからの音圧

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなる場合がありますので注意してください。

アダプター

1. アダプターの仕様
入力電圧 :100-240Vac
入力周波数 :50-60Hz
定格出力電圧 :19Vdc
2. 電源プラグはコンセントに直接差し込み、また本機とコンセントの距離をあまり離さないで使用するをお勧めします。

パッケージの内容



ASUSオールインワンPC



ACアダプター



電源コード



保証書



キーボード(オプション)



マウス(オプション)



クイックスタートガイド



KBM USBレーザーバードングル
(オプション)

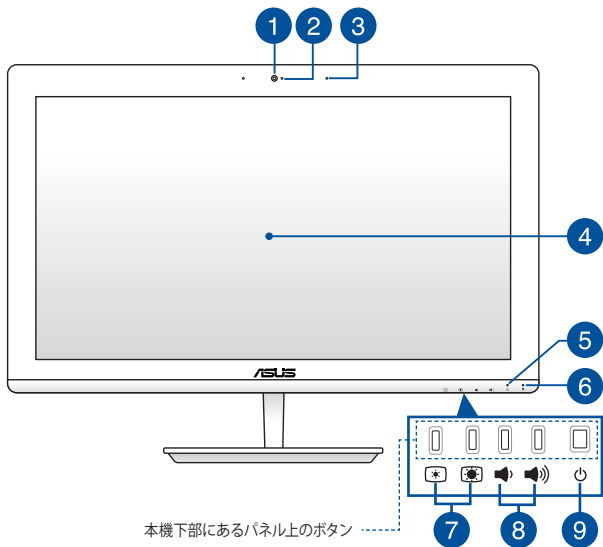
注：

- 製品の品質には万全を期しておりますが、不足や破損等の問題がある場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にご連絡ください。
 - 本マニュアルに記載の図は全て参考用です。実際の製品仕様や地域によって実際製品と形状が異なることがあります。
-

Chapter 1:ハードウェアのセットアップ

ASUS オールインワン PC について

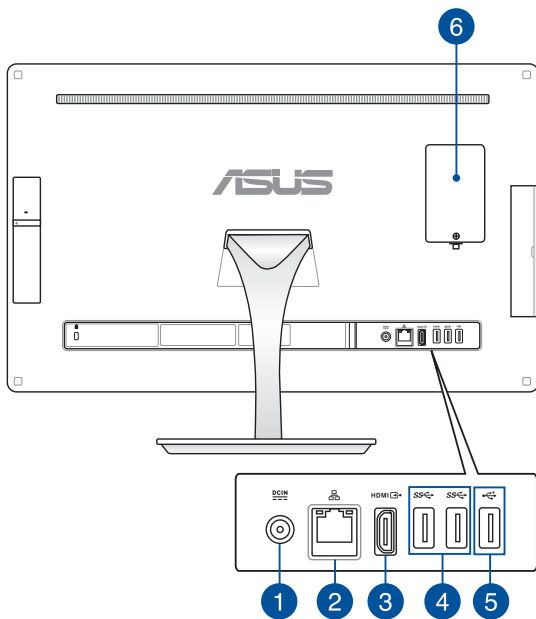
前面



- 1 カメラ**
内蔵のカメラで画像や動画の撮影が可能です。

- 2 カメラインジケータ**
カメラインジケータは内蔵カメラ使用時に点灯します。
- 3 マイク**
ビデオ会議や音声ナレーション、録音やマルチメディアアプリケーション等にご使用ください。
- 4 LCD ディスプレイパネル**
画像や動画、その他マルチメディアファイルの参照に卓越した視認性を発揮します。
- 5 電源インジケータ**
本機がオンになっているときに点灯します。
- 6 ドライブアクティビティインジケータ**
本機が内部記憶装置にアクセスしているときに点灯します。
- 7 輝度調整**
明るさやコントラストの設定を調整することができます。
- 8 音量調整**
システム音量を調整することができます。
- 9 電源ボタン**
このボタンを押すと、本機の電源がオンになります。

背面



1



電源入力

付属の AC アダプターを接続し、本機に電源を供給します。付属の AC アダプター以外は使用しないでください。故障の原因となります。

警告: ACアダプターは、使用中高温になることがあります。アダプターを物で覆ったり、また身体に密着させて使用しないでください。

重要: 本製品付属の AC アダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属の AC アダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

2



LAN ポート

8ピン RJ-45 LAN ポートは標準イーサネットケーブルに対応し、LAN に接続することができます。

3



HDMI 出力ポート

他の HDMI 対応デバイスをオールインワン PC を接続することができます。ディスプレイの拡張が可能です。

4



USB 3.0 ポート

5Gbit/s のデータ転送速度を提供し、USB 2.0 との下位互換性があります。

5 USB 2.0 ポート

USB 2.0 対応のキーボードやマウス、フラッシュドライブ、外付け HDD、スピーカー、カメラ、プリンター等のデバイスを接続することができます。

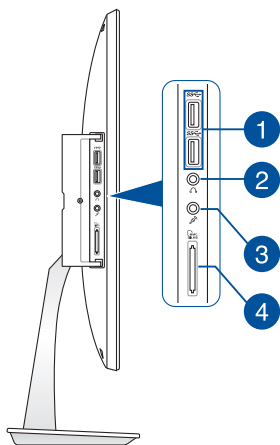
6 **メモリー収納部**

メモリー (RAM) 増設用のスペースです。メモリーはパソコンの重要な部品の一つです。保証対象外となりますので、部品交換などは行わないようにしてください。

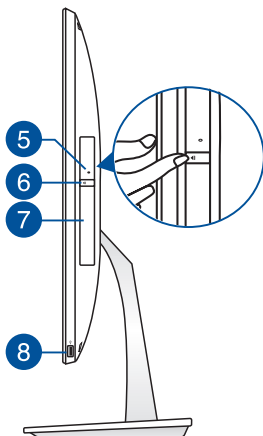
注:メモリーの換装、増設に起因するトラブルは ASUS のサポート対象外です。ご了承ください。



側面

左側



右側



- 1**  **USB 3.0 ポート**
5Gbit/s のデータ転送速度を提供し、USB2.0 との下位互換性があります。
- 2**  **ヘッドホンジャック**
スピーカーやヘッドホンを接続し、本機のオーディオ信号を出力します。

3



マイクジャック

マイクを接続します。ビデオ会議や音声ナレーション、録音等にご使用いただけます。

4

メモリーカードリーダー

本機にはメモリーカードリーダーが1基内蔵されており、MMC、SD、SDHC、SDXCカードを読み取ることができます。

5

光学ドライブの手動イジェクトホール

イジェクトボタンが動作しない場合、このイジェクトホールで光学ドライブトレイを手動で開きます。

警告：イジェクトボタンが動作しない場合以外は、イジェクトホールを使用しないでください。

6

光学ドライブ電子イジェクトボタン

イジェクトボタンを押すと光学ドライブのドライブトレイが出てきます。

7

光学ドライブ

本機に内蔵の光学ドライブは CD/DVD/Blu-ray ディスク (BD) をサポートするものや、Recordable (R) または Re-writable (RW) をサポートするものもあります。

注: モデルにより、搭載されている光学ドライブの種類は異なります。

8



USB 2.0 ポート

USB 2.0 対応のキーボードやマウス、フラッシュドライブ、外付け HDD、スピーカー、カメラ、プリンター等のデバイスを接続することができます。

注: マウスまたはキーボードのケーブルの長さが足りない場合、このポートをご使用ください。

Chapter 2: ASUS オールインワン PC を使用する

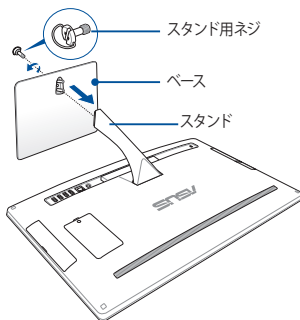
ベースを組み立てる

1. 本機をデスク等の安定した平らな場所に設置します。
2. スタンドにベースを取り付けます。スタンドが正しくベースに取り付けられていることを確認します。

注: スタンドは取り付ける向きがあります。無理に取り付けたりしないでください。

3. 付属のネジでスタンドにベースを固定します。

注: 付属のスタンド用ネジは工具なしで使用可能ですが、+/- ドライバーやコインなどを使用することもできます。

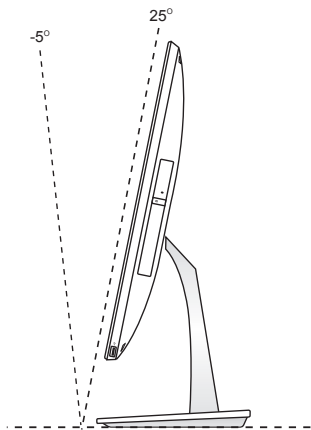


注: 本マニュアルに記載の図は全て参考用です。実際のオールインワン PC の外観はモデルによって多少異なる場合がありますが、取り付け手順は同じです。

ASUS オールインワン PC の位置を決める

1. 本機をデスク等の安定した平らな場所に設置します。
2. ディスプレイパネルの角度を前方 5° ~ 後方 25° の間で調節します。

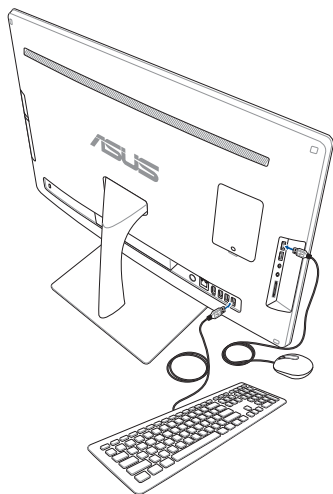
重要: 推奨値を超えた角度にディスプレイを調整しないでください。本機が故障する恐れがあります。



有線キーボードとマウスを接続する

キーボードとマウスをサイドパネルまたはバックパネルのUSBポートに接続します。

注: AiO PCのAI Charger IIの機能を利用できるよう、サイドパネルにある上のUSB 3.0ポートに有線マウス / キーボードを接続することをお勧めします。スマートデバイスやMP3プレーヤーの充電には下のUSB 3.0ポートをご使用ください。

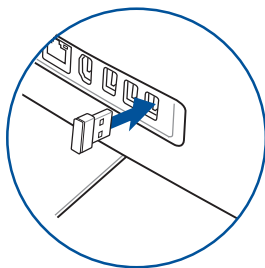


ワイヤレスキーボードとマウスを接続する (オプション)

1. ワイヤレスキーボードとマウスに電池をセットします。
2. キーボードとマウス用ワイヤレスドングルを USB ポートに接続します。

注: キーボードとマウスは USB 2.0 ポートを使用することをお勧めします。

3. 以上の設定でワイヤレスキーボードとマウスの設定は完了です。

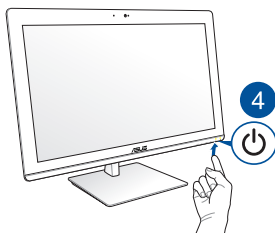
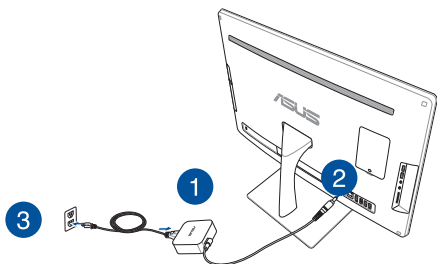


注:

- ワイヤレスキーボードとマウスの接続が切断された場合は、ワイヤレスドングルの抜き差しを行い、再接続をしてください。無線通信の衝突を避けるため、他の Wi-Fi デバイスを使用する場合は、20 cm 以上間隔を開けてください。
- 本マニュアルに記載の図は全て参考用です。キーボードとマウスの実際の外観および仕様 (ワイヤレス / 無線) は、モデルや地域により異なることがあります。

電源をオンにする

付属の AC アダプターをバックパネルの DC 入力ジャックに接続し (1、2、3)、フロントパネルの電源ボタンを押し電源を入れます (4)。



警告: DC プラグを本機に接続する前に電源コードをコンセントに接続しないでください。AC アダプターの故障の原因となります。

注: 本機の電源をオフにする手順は「オールインワン PC の電源をオフにする」をご参照ください。

Chapter 3: Windows® 10 環境で使用する

初めて使用する

コンピューターを初めて使用するときは、Windows® 10 OS の基本設定を行う設定画面が表示されます。

手順

1. 電源ボタンを押してASUS オールインワンPCの電源をオンにします。暫くすると設定画面が表示されます。
2. 設定画面から本機で使用する言語を選択します。
3. ライセンス条項を読み、内容を確認します。「**承諾する**」を選択します。
4. 画面上に指示に従い、次の各基本設定を行います。
 - 接続する
 - 設定
 - この PC 用のアカウントの作成
 - 製品を登録する
5. 基本設定が完了すると、パソコンのセットアップが始まります。セットアップ中は、オールインワン PC の電源をオフにしないでください。
6. セットアップが完了すると、Windows® の操作が開始できます。

注:本マニュアルに記載の図や画面は参考用です。

スタートメニュー

スタートメニューでは、プログラムや Windows® アプリ、フォルダー、設定などに簡単にアクセスすることができます。




エクスプローラーを起動

スタートメニューからできる操作：

- プログラムや Windows® アプリの起動
- 一般的に使用されるプログラムや Windows® アプリの起動
- 本機の各種設定の変更
- Windows® OS のヘルプ
- 本機の電源オフ
- Windows® からのログオフ、または別のユーザーアカウントへの切り替え

スタートメニューを起動する



デスクトップの左下にあるスタートボタン  の上にマウスポインターを合わせ、クリックします。



キーボードの Windows® ロゴキー  を押します。

スタートメニューからプログラムを開く

スタートメニューの最も一般的な用途は、本機にインストールされているプログラムを開くことです。



プログラムの上にマウスポインターを合わせ、クリックし起動します。



プログラムを参照するには、矢印キーを使用します。



を押し起動します。

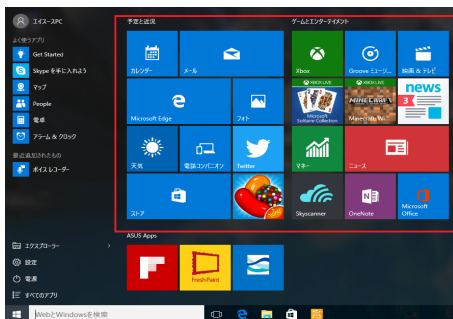
注：左側のペインの下にある「すべてのアプリ」を選択すると、アルファベット順などで本機上のプログラムやフォルダの一覧が表示されます。

Windows® アプリ

これらのアプリはスタートメニューの右側のペインにピン留めされ、タイル形式で簡単にアクセス可能です。

注: 特定の Windows® アプリはその機能を十分活用するため、Microsoft アカウントでのサインインが必要になる場合があります。

スタート画面からアプリを起動



Windows® アプリと一緒に使用する

タッチパッド、キーボードを使用し、アプリの起動と終了、カスタマイズを行います。

スタートメニューから Windows® アプリを起動する



アプリの上にマウスポインターを合わせ、クリックし起動します。



アプリを参照するには、矢印キーを使用します。



を押し、アプリを起動します。

Windows® アプリのカスタマイズ

スタートメニューでアプリの移動、サイズ変更、タスクバーからのピン留め、ピン留めの解除などが可能です。次の手順で行います。

アプリの移動




アプリの上にマウスのポインターを合わせ、ドラッグ & ドロップして起動します。

アプリのサイズ変更



アプリの上にマウスポインターを合わせ、右クリックして、「**サイズ変更**」をクリックし、アプリのタイルサイズを選択します。




矢印キーでアプリを参照します。  を押し、「**サイズ変更**」をクリックし、アプリのタイルサイズを選択します。

ピン留めの解除



アプリの上にマウスのポインターを合わせ、右クリックし、「**スタート画面からピン留めを外す**」をクリックします。




矢印キーでアプリを参照します。  を押し、「**スタート画面からピン留めを外す**」をクリックします。

タスクトレイにアプリをピン留めする



アプリの上にマウスのポインターを合わせ、右クリックし、「**タスクバーにピン留めする**」をクリックします。




矢印キーでアプリを参照します。  を押し、「**タスクバーにピン留めする**」を選択します。

スタートメニューへのアプリの追加



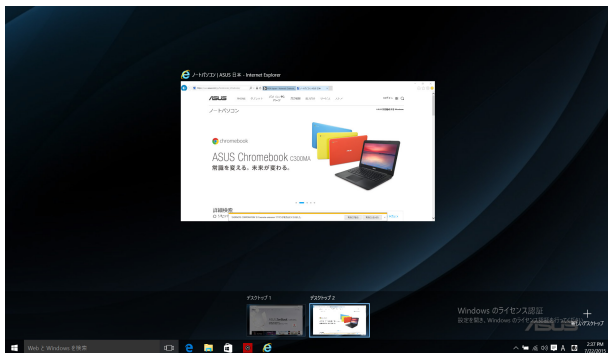
「**すべてのアプリ**」から、スタートメニューに追加したいアプリの上にマウスポインターを合わせ、右クリックし「**スタート画面にピン留めする**」をクリックします。



「**すべてのアプリ**」から、スタートメニューに追加したいアプリの上で  を押し、「**スタート画面にピン留めする**」を選択します。


タスクビュー

タスクビュー機能では、起動中のアプリとプログラムの切り替えが簡単にできます。また、デスクトップの切り替えも可能です。



タスクビューの起動



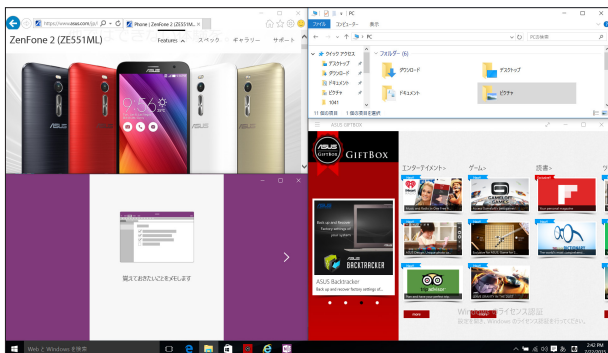
タスクバー上の  アイコンの上にマウスのポインターを合わせ、クリックします。



キーボード上の  +  を押します。

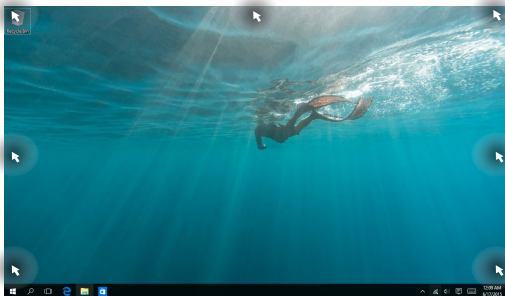
スナップ機能

2つのアプリを同時に操作することができます。この機能を有効にすると、スナップした際にサイドバーが表示され、ディスプレイを2分割します。



スナップホットスポット

ホットスポットにアプリをドラッグ&ドロップし、スナップ表示することができます。




スナップを有効にする



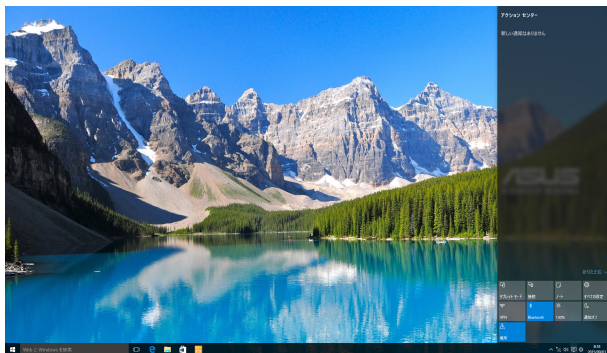
1. アプリをタップし、起動します。
2. アプリのタイトルバーをドラッグし、画面の端にアプリをドロップしスナップ表示します。
3. 他のアプリをスナップ表示するには、他のアプリを起動し、上記の手順を繰り返します。



1. アプリをタップし、起動します。
2.  を長押しし、矢印キーでアプリをスナップ表示します。
3. 他のアプリをスナップ表示するには、他のアプリを起動し、上記の手順を繰り返します。


アクションセンター

アクションセンターでは、アプリからの通知が一括表示されます。また、下部には大変便利なクイックアクションセクションがあります。



アクションセンターの起動



タスクバー上の  アイコンの上にマウスのポインターを合わせ、クリックします。



キーボード上の  +  を押します。

その他キーボードのショートカット

次のショートカットを使用し、アプリケーションの起動や Windows® 10 の操作が可能です。



スタートメニューを起動します。



アクションセンターを起動します。



デスクトップを起動します。



エクスプローラーを起動します。



「共有」画面を開きます。



設定を起動します。



「接続」画面を起動します。



ロック画面を有効にします。



現在アクティブなウィンドウをすべて最小化します。



検索を起動します。



「表示」画面を開きます。



実行ウィンドウを開きます。



「コンピューターの簡単操作センター」を開きます。



スタートボタンのクイックリンクメニューを開きます。



「ナレーターの設定」を開きます。

ワイヤレスネットワークへの接続



Wi-Fi

本機に搭載のWi-Fi機能により、SNSを使用したアプリの共有、メールの閲覧、インターネットサーフィン等がお楽しみいただけます。

Wi-Fi 接続

次の手順で Wi-Fi ネットワークに接続します。



1. タスクバーの  アイコンを選択します。
2.  アイコンを選択し Wi-Fi を有効にします。
3. 利用可能な Wi-Fi 接続のリストからアクセスポイントを1つ選択します。
4. 「**接続**」を選択し、ネットワーク接続を開始します。

注:セキュリティキーの入力を求められたら、入力してください。

Bluetooth (特定モデルのみ)

Bluetooth デバイス間では、ファイル転送、インターネット接続やネットワーク接続の共有などが可能です。

Bluetooth 対応デバイスとのペアリング

データ転送を可能にするために、他の Bluetooth 対応デバイスと本機のペアリングを行う必要があります。次の手順でデバイスを接続します。



1. スタートメニューで「**設定**」を起動します。
2. 「**デバイス**」→「**Bluetooth**」の順に選択し、Bluetooth デバイスを検索します。
3. リストからデバイスを選択し、画面の指示に従いペアリングを行います。

注:一部の Bluetooth 対応デバイスでは、本機のパスコードを入力するよう求められる場合があります。

有線ネットワークへの接続

本機の LAN ポートを使用し、本機を LAN ネットワークやブロードバンドインターネット接続等の有線ネットワークに接続することができます。

注: インターネット接続セットアップ時の詳細やサポートについては、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダ (ISP) にご確認ください。

設定を行うには、次の手順をご参照ください。


重要: 設定を行う前に、ネットワークケーブルで本機の LAN ポートとローカルエリアネットワークが接続されていることをご確認ください。

動的 IP (ダイナミック IP) ネットワーク接続の設定



1. 設定を起動します。
2. 「ネットワークとインターネット」を選択します。
3. 「イーサネット」→「ネットワークと共有センターを開く」を選択します。
4. お使いの LAN を選択し、「プロパティ」を選択します。
5. 「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」→「プロパティ」を選択します。
6. 「IP アドレスを自動的に取得する」→「OK」を選択します。

注: PPPoE 接続を使用する場合は、次の手順に進んでください。

7. 「ネットワークと共有センター」に戻り、「**新しい接続またはネットワークのセットアップ**」を選択します。
8. 「**インターネットに接続します**」を選択し「**次へ**」を選択します。
9. 「**ブロードバンド(PPPoE)**」を選択します。
10. ユーザー名、パスワード、接続名を入力し、「**接続**」を選択します。
11. 「**閉じる**」を選択し、設定を終了します。
12. タスクトレイの  を選択し、上の手順で作成した接続を選択します。
13. ユーザー名とパスワードを入力し、「**接続**」を選択し、インターネットへの接続を開始します。

静的IP(スタティックIP)ネットワーク接続の設定





1. 動的IP/PPPoEのネットワーク接続の設定の手順1～5を行います。
2. 「**次のIPアドレスを使う**」を選択します。
3. ご利用のサービスプロバイダ提供のIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。
4. 必要に応じ、優先DNSサーバーのアドレスと代替DNSサーバーのアドレスを入力し、「**OK**」を選択します。



ASUS オールインワン PC の電源をオフにする

次のいずれかの手順で本機の電源をオフにします。



- スタートメニューを起動し、 電源 → 「シャットダウン」を選択し、シャットダウンします。
- ログイン画面で  → 「シャットダウン」の順に選択します。





-  +  を押し、シャットダウンウィンドウを開きます。ドロップダウンリストから「シャットダウン」を選択し、「OK」を選択します。
- 本機からの応答がない場合は、電源ボタンを約 4 秒間押し、強制終了を行います。

注：強制終了を行うと、アプリケーションで保存していないデータは失われる可能性があります。



本機をスリープ状態にする

手順



- スタートメニューを起動し、 電源 → 「スリープ」の順に選択します。
- ログイン画面で  → 「スリープ」の順に選択します。



 +  を押し、シャットダウンウィンドウを開きます。ドロップダウンリストから「スリープ」を選択し、「OK」を選択します。

注: また、電源ボタンを1度押してもスリープに移行することができます。

Chapter 4: システムをリカバリーする

BIOS Setup を起動する

BIOS (Basic Input and Output System) ではシステムの起動に必要なハードウェア設定を保存することができます。

BIOSのデフォルト設定は殆どの環境で最適なパフォーマンスを実現できるように保存されています。以下の状況以外では、デフォルト設定のままを使用することをお勧めします

- システム起動中にエラーメッセージが表示され、BIOS Setup を起動するように指示があった場合。
- BIOS設定を必要とするコンポーネントをシステムに取り付けた場合。

警告: 不適切な BIOS 設定を行うと、システムが起動しない、または不安定になるといった症状が出る場合があります。設定変更の際は、専門知識を持った技術者等のアドバイスを受けることを強くお勧めします。

UEFI BIOS のクイック起動

手順

- 電源ボタンを押したら間髪をいれず <F2> または を押し、UEFI BIOS が開くまでキーを押し続けます。

注: POST (Power-On Self Test) はシステム起動時に実行されるソフトウェア制御によるシステム自己診断テストです。

システムをリカバリーする

本機の回復オプションを使用すると、システムを元の状態に復元する、または設定を更新しパフォーマンスを向上させることができます。

重要：

- 回復オプションを実行する際は、事前にすべてのデータファイルをバックアップしてください。
 - ネットワーク設定やユーザー名、パスワードなどの重要な設定は、メモを取る等して大切に保存してください。
 - 本機のリセットを行う前に、本機がACアダプターで電源に接続されていることをご確認ください。
-

Windows® 10 では次のトラブルシューティングを利用することができます

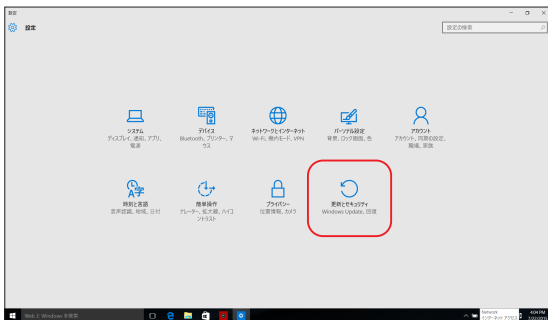
- **個人用ファイルを保持する** - このオプションは、個人ファイル（写真、音楽、ビデオ、ドキュメント）に影響を与えずに Windows が再インストールされます。
このオプションを使用すると、本機をデフォルト設定に戻し、インストールした他のアプリを削除します。
- **すべて削除する** - このオプションは、工場出荷時の設定に本機をリセットします。このオプションを実行する際は、事前にデータのバックアップを実行してください。

- **以前のビルドに戻す** - このオプションは、以前のビルドに戻ることができます。
- **PCの起動をカスタマイズする** - このオプションを使用すると、次のような高度な回復オプションを実行することができます
 - 「**トラブルシューティング**」を使用し、次のうちの任意の回復オプションを利用することができます。
システムの復元、イメージでシステムを回復、スタートアップ修復、コマンドプロンプト、UEFI ファームウェアの設定、スタートアップ設定

回復オプションを実行する

次の手順に従って、利用可能な回復オプションを実行します。

1. 「**設定**」を起動し、「**更新とセキュリティ**」を選択します。



2. 「更新とセキュリティ」オプションで「回復」を選択し、回復オプションを選択し任意の項目を実行します。



付録

ご注意

Federal Communication Commission Interference Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

This device is restricted to indoor use when operated in the 5.15 to 5.25 GHz frequency range.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device

RF exposure warning

The equipment complies with FCC RF exposure limits set forth for an uncontrolled environment.

The equipment must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

IMPORTANT! Outdoor operations in the 5.15~5.25 GHz band is prohibited. This device has no Ad-hoc capability for 5250~5350 and 5470~5725 MHz.

CAUTION: Any changes or modifications not expressly approved by the guarantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.

Declaration of Conformity (R&TTE directive 1999/5/EC)

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

Essential requirements as in [Article 3]

Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]

Testing for electric safety according to [EN 60950]

Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]

Testing for electromagnetic compatibility in [EN 301 489-1] & [EN 301 489-17]

Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]

Radio test suites according to [EN 300 328-2]

Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

In the frequency band 5 150-5 350 MHz, WAS/RLANs shall be restricted to indoor use.

CE Mark Warning

This is a Class B product, in a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures.



CE marking for devices without wireless LAN/Bluetooth

The shipped version of this device complies with the requirements of the EEC directives 2004/108/EC “Electromagnetic compatibility” and 2006/95/EC “Low voltage directive”.



CE marking for devices with wireless LAN/Bluetooth

This equipment complies with the requirements of Directive 1999/5/EC of the European Parliament and Commission from 9 March, 1999 governing Radio and Telecommunications Equipment and mutual recognition of conformity.

 is for class II device.

REACH

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <http://csr.asus.com/english/REACH.htm>.



ENERGY STAR complied product

ENERGY STAR is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.

All ASUS products with the ENERGY STAR logo comply with the ENERGY STAR standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor and computer are automatically set to sleep after 10 and 30 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or press any key on the keyboard.

Please visit <http://www.energy.gov/powermanagement> for detail information on power management and its benefits to the environment. In addition, please visit <http://www.energystar.gov> for detail information on the ENERGY STAR joint program.

NOTE: ENERGY STAR is NOT supported on FreeDOS and Linux-based products.



請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。

分解禁止

お客様が本機を分解した場合、
保証の対象外となります。

リチウムバッテリーに付いての警告

RTC (Real Time Clock) バッテリーの交換は正しく行わないと破裂の原因となります。RTC バッテリーは製造元が指定するもの、またはそれに相当するものをご使用ください。RTC バッテリー廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。RTC バッテリーの交換が必要な場合、弊社コールセンターにお問い合わせください。バッテリーの廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。

液体のかかる場所での使用禁止

液体、雨、水分、油分がかかる恐れのある場所で
使用しないでください。
本製品には防水加工は施されていません。



廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



本機のバッテリーを通常ゴミとして廃棄しないでください。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報は巻末の表、またはASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

注: コンテンツは全て英語表記です。

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のごみとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています（出入力ポート搭載部分を除く）。

聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなる場合があります。ご注意ください。



日本国内での無線周波数帯のご利用について

電波法により5.2/5.3GHz帯は屋内使用に限ります(5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合を除く)。

Manufacturer	ASUSTek COMPUTER INC.
Address	1F., No. 15, Lide Rd., Beitou Dist., Taipei City 112, Taiwan
Telephone Number	+886-2-2894-3447
Authorized Representative in Europe	ASUS COMPUTER GmbH
Address	Harkortstrasse 21-23, 40880 Ratingen, Germany